

卒業式 式辞

厳しい寒さも和らぎ 春の息吹とともに 本校の象徴でもある 桜の蕾も膨らみはじめる季節となりました

只今 卒業証書を受けとられた普通科二百七十五名の皆さん 卒業おめでとうございます
創立百二十一年目を迎えた本校の第百十八回目の卒業生となり 同時に 二万八千名を超える為桜同窓生の一員となった皆さんを 心より祝福いたします

また 式に際し 公私ともにご多用の中 来賓としてご出席いただきました 茨城県議会議員 鈴木 将様 を始め 本校同窓会ならびにPTA役員の皆様には 日頃から本校に対する力強いご支援を頂き お陰をもちまして この日を迎えられることに深く感謝申し上げます

そして 今日まで三年間 常に卒業生を温かい愛情で 支え励ましてくださいました保護者の皆様にも お礼とお祝いを申し上げます 本当にご苦労様でした お子様に対し深い愛情を注がれながらも 様々なご苦労や心配事があったことと存じますが 高校卒業という大きな節目を迎え 喜びと安堵の気持ちも一入のことと拝察いたします 加えて これまで本校の教育活動に対し 深いご理解とご支援を頂きましたことに厚く御礼申し上げます

さて 卒業生の皆さんは 為桜学園での三年間の高校生活をどの様に振り返っていますか
下妻第一高等学校は 誠実・剛健・進取の綱領のもと 文武不岐を掲げ 学習と部活動に励み 自らを鍛えることを 生徒諸君に奨励しています

学生の本分である学習においては 平常授業 各種課外や土曜補習 定期試験や課題テスト 外部模擬試験などを通じて 真摯に学び続けることで 期待に応えてくれました

部活動においては 各自の目標を定め 努力を惜しまず 地区大会から関東・全国大会までめざましい活躍がありました 水海道一高との定期戦での連勝と歓喜は 長く記憶に残ることでしょう 為桜祭をはじめとする学校行事では 仲間との絆を確かめ合い 夏の野球応援では母校への愛情を更に強く感じる事ができたはずです

卒業生の皆さんが 豊かな学校生活を送る中で 達成感や感動を味わい 忍耐力や協調性を身につけ 本校教育が目指す 総合的な人間力を身につける事ができたことと確信いたします 自信と誇りを持って卒業して行って下さい

また 「世界に輝け 為桜学園光プロジェクト」におけるキャリア教育では 様々な活動に参加して 今の自分を見つめ直し 将来への夢や展望を思い描く事ができたのではないのでしょうか

これから皆さんが生きていく「今」という時代は、不透明で正解が見えにくい時代です 人工知能や様々な科学技術によって 職業や価値観の多様化は 想像を超える速さで進行しています 加えて想定を超える集中豪雨や自然災害があり 地球環境が大きく変化していることも感じます

国際情勢に目を向ければ 政治や経済の面で 自国中心主義が台頭し 不安定さが顕著になっています

このような困難な状況に直面しても悲観的にならずに 前進するために 未来を担う若い力が必要なのです 卒業生の皆さんには その先頭に立って 時代を牽引していく気概を持って欲しいと思います

最後に 入学以来 「発いては万朶の桜と為る」という 「為桜の精神」を持つことを求められ その精神を身につけた皆さんへの餞に レジリエンスという言葉を送ります レジリエンス(Resilience)は 「回復力」「復元力」あるいは「弾力性」とも訳されます 困難にも挫けない

失敗しても繰り返し立ち上がる　しなやかで　逞しい生き方こそ　為桜健児である皆さんに
相応しいと思うのです

本校で培った力を基礎にして　大学や実社会で　確かな教養を身につけ　自ら　考え行動し
自己実現を図り　社会貢献のできる人材に育つことを期待しています

名残は尽きませんが　別れの時が近づいてきました

結びとして　卒業生の皆さんはもとより　本日お集まりの皆様のご健康と　益々のご活躍を祈
念し　下妻一高がこれからも卒業生の心の拠り所として発展することを約束して式辞といたし
ます

平成三十一年三月一日

茨城県立下妻第一高等学校長　細野晃一